

令和3年北秋田市議会12月定例会行政報告

北秋田市議会12月定例会が開催されるにあたり、8月30日以降の主な事項及び今後予定している事項について報告いたします。

市長部局

総務部

<総務課関係>

9月3日、北秋田市民ふれあいプラザにおいて、第2回学びの会を開催しました。市消防職員を講師とし、救急救命について心肺蘇生等実践を交えた講習を行い、市職員15名が参加しています。また、10月11日には、会計年度任用職員制度について認識を深めることを目的として、第3回学びの会を市役所本庁舎で行いました。総務課職員を講師とし、市職員25名が参加しています。

職員採用試験（高校卒程度一般行政、消防吏員）第1次試験については、9月19日に市役所本庁舎で行いました。高校卒程度一般行政13名、消防吏員9名が受験し、10月5日付けで高校卒程度一般行政7名、消防吏員6名の合格者を告示しております。また、10月23日に第2次試験を市役所第二庁舎で行い、11月10日付けで高校卒程度一般行政4名、消防吏員3名の合格者を告示しております。

9月28日付けの政府による緊急事態宣言の解除を受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を10月1日に廃止しております。しかしながら、新型コロナウイルス感染症に対する警戒は継続する必要があるため、特措法に基づかない「北秋田市新型コロナウイルス感染症対策本部」を同日付けで設置しております。

また、10月27日に秋田県独自の感染警戒レベルが3（警戒）から2（注意）に引き下げられたことを踏まえ、必要な感染防止対策を図りながら、地域経済活動との両面での対策を進めるため、北秋田市「会食時の5つのルール」を策定し、市内飲食店での会食を促しております。

市議会議員報酬及び市長等特別職三役の給料について、11月4日、北秋田市特別職報酬等審議会へ諮問書を提出しました。現下のコロナ禍における地域社会、経済の情勢を踏まえ、現行の額を据え置きたいとする諮問に対し、11月16日、8名の審議会委員の一致した意見として、諮問のとおり据え置くことが妥当であるが、今後も社会情勢等を総合的に考慮したうえで適正な水準額を検討するべきとの答申がされました。

<総合政策課関係>

移住コーディネーターとして活動する地域おこし協力隊3名に対し、委嘱状を交付しました。
9月1日には貝田真紀さん（福島県いわき市出身：2年目）、10月1日には佐藤高博さん（北秋田市米内沢出身：3年目）と阿部夏代さん（栃木県那須塩原市出身：2年目）が任期を更新しております。

9月11日、「きたあきた DE 愛ましょう」移住×婚活イベント（オンライン）を開催し、本市の美しい自然や食、伝統文化といった魅力を紹介するとともに、出会いや生活・暮らしを30～50代の独身男女10名の方に体感していただき、3組のマッチングとなりました。

10月27日、11月12日、11月26日に令和3年度行政評価委員会を開催し、6事務事業の評価を行っていただきました。

11月21日、路線バスの利用状況を把握するため、大館・鷹巣線について、秋北バス株式会社、大館市と合同で乗降調査を行いました。

友好交流都市である東京都国立市との特別企画として、両市の広報誌を通して互いのまちの魅力等を紹介するコーナーを隔月で設けることになり、国立市12月号では北秋田市の樹氷を紹介し、本市は国立市の概要を紹介しました。

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種が進み、全国的にも感染状況が落ち着いていることから、12月1日から大館能代空港及び首都圏を結ぶ高速バス利用に係る市民への助成制度の運用を開始いたします。

<内陸線再生支援室関係>

新型コロナウイルス感染症の影響により秋田内陸線を利用した教育旅行等を行う県内小・中学校等が増加していることに伴い、乗車した記念にプレゼントしている「校名入りヘッドマーク」の件数が60校を超え、好評を博しております。

例年9月から10月に開催している「あきた南北ジュニア強化サッカー交流大会もみじカップ」と「秋田内陸線グラウンド・ゴルフ大会」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっております。

今年で10年目を迎えた沿線5箇所の「田んぼアート」の稲刈りは、10月上旬に地域住民らのご協力のもと行われました。縄文小ヶ田駅前の田んぼでは、稲刈り体験が少ないという地元清鷹小学校5年生の児童も参加し、久しぶりの郊外活動に歓声が上がっていました。また、JTＢやNＴＴ秋田支社の社員も参加し、交流を深めることができました。

財 務 部

<財政課関係>

令和3年8月1日から令和3年10月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表			
※500万円以上（消費税含む）		令和3年8月1日～令和3年10月31日	
工事名または業務名等	契約年月日	契約額 (千円)	請負業者名
システム移行業務委託	R 3. 10. 22	25,080	(株)アイシーエス 秋田支店
住民情報系システム機器	R 3. 10. 22	17,490	(株)アイシーエス 秋田支店
内部情報系システム機器	R 3. 10. 22	15,675	(株)アイシーエス 秋田支店
財務部 3件		58,245	
旧鷹巣中央児童館改修工事	R 3. 8. 26	9,249	(株)ホームプランナー佐藤
健康福祉部 1件		9,249	
市有林造林事業（赤吹）	R 3. 9. 9	16,170	山一林業(株)
林道改良工事（奥見内線）1工区	R 3. 9. 9	24,090	(有)長岐建設
道の駅たかのす整備 測量業務委託	R 3. 10. 1	5,885	(有)測土開発
林道橋補修工事（奥見内1号橋）	R 3. 10. 1	15,653	(株)芳賀工務店
林道改良工事（奥見内線）2工区	R 3. 10. 1	13,420	(有)長岐建設
市有林間伐事業（中小又沢 外）	R 3. 10. 1	9,350	(有)新林林業
林道整備工事（関ノ沢線）	R 3. 10. 14	23,870	(有)宗和
林道敷地伐開業務委託（関ノ沢線）	R 3. 10. 15	6,820	(有)新林林業
クウインス森吉源泉汲上ポンプ交換工事	R 3. 10. 28	8,470	(株)鹿渡工業
産業部 9件		123,728	

測量設計業務委託（２級市道 堺田線）	R 3. 8. 5	6, 380	技苑コンサル(株)
測量設計業務委託（その他市道 平里巻測線）	R 3. 8. 5	6, 435	技苑コンサル(株)
測量設計業務委託（２級市道 幸屋線）	R 3. 8. 5	5, 280	(有)ダイワ技術
橋梁補修工事（坊沢大橋）【１工区】	R 3. 8. 26	109, 450	秋田土建(株)
橋梁補修工事（坊沢大橋）【２工区】	R 3. 8. 26	112, 750	秋田土建(株)
橋梁補修工事（日景橋）	R 3. 9. 9	52, 580	(株)佐藤庫組
橋梁補修工事（沢口橋）	R 3. 9. 9	35, 200	(株)佐藤庫組
道路改良工事（その他市道 寄延沢線）	R 3. 9. 9	68, 750	(株)藤島組
南鷹巣団地「53棟」４棟24戸外壁塗装工事	R 3. 10. 4	10, 725	(株)松橋塗装工業
道路維持工事（２級市道 栄町線）	R 3. 10. 1	5, 753	(株)芳賀工務店
測量設計業務委託（１級市道 元町～柳生～みたこ線ほか）	R 3. 10. 28	14, 300	(有)ダイワ技術
建設部 11 件		427, 603	
旧合川東小学校体育館改修工事	R 3. 9. 9	5, 356	(有)菊地技建
消防本部 1 件		5, 356	
鷹巣体育館屋根塗装改修工事	R 3. 8. 6	20, 914	(有)コーシン
森吉中学校トイレ改修工事	R 3. 8. 26	18, 370	秋田土建(株)
合川中学校トイレ改修工事	R 3. 8. 26	16, 500	(有)合川水道施設工業所
教育委員会 3 件		55, 784	
合計 28 件		679, 965	

市民生活部

<生活課関係>

古着・古布と水銀製品の無料回収事業については、10月9日、10日、17日の計3日間、本庁舎と各総合窓口センター3か所で実施し、301世帯からご協力をいただきました。

秋の全市一斉のクリーンアップを10月17日に開催しました。当日はあいにくの雨天でしたが、各自治会・町内会から3,959名の皆様の参加により、環境美化にご協力をいただきました。

米代流域衛生センターの解体撤去工事については、10月末での進捗率が88.7%となり、計画通り年内の工事終了を見込んでいます。

第3次北秋田市交通安全計画を策定するため、10月7日と28日の両日に交通安全計画検討会を開催し、市の交通安全に関する大綱である計画案について協議しました。11月2日には検討会委員長から計画案の提言を受けました。

山岳遭難の発生防止のため10月9日に森吉山ダム広報館駐車場において、関係団体が参集し、入山者に対する遭難防止啓発活動を実施しました。

全国地域安全運動が10月11日から20日まで実施されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため出動式は中止となりましたが、各地区において関係機関とともに街頭パトロールや啓発チラシの配布を行い、安全・安心なまちづくりを呼びかけました。

男女共同参画社会づくり講座を11月16日に北秋田市民ふれあいプラザにおいて開催しました。「地域の未来を拓く女性の力」をテーマとして、市内に在住する様々な分野で活躍されている女性3名によるパネルディスカッションには、あきたF・F推進員をはじめ、一般、事業所、婦人会など男女合わせて53名が参加し、女性がいきいきと活躍できる豊かで活力のある社会づくりについて学びました。

<市民課関係>

令和3年10月末現在の住民登録者数は30,235人（内外国人148人）で、その内訳は、男14,202人（同21人）、女16,033人（同127人）、世帯数は13,840世帯（内外国人を含む世帯140世帯）となっております。前年同期に比べ、住民登録者数が733人の減少、世帯数が144世帯の減少となっております。

マイナンバーカードについては、10月末現在で交付枚数が10,163枚となっております。交付枚数の人口に占める割合は、33.6%となっております。

国民健康保険については、令和3年10月末現在の被保険者数は6,529人、加入世帯数は4,543世帯で、前年同期に比べ、被保険者数が93人の減少、加入世帯数が26世帯の減少となっております。

後期高齢者医療については、令和3年10月末現在の被保険者数は7,597人で、前年同期に比べ、

143 人の減少となっております。

健康福祉部

<高齢福祉課関係>

9月に開催を予定していた敬老式については、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、昨年と同様に全地区の開催を中止し、令和2年度及び令和3年度新敬老対象者、白寿及び米寿を迎えた方々へ祝い品の配布を行いました。

福祉の雪事業については、10月から利用申請及び事業者の登録受付を行っております。

10月21日、北秋田市民ふれあいプラザにおいて認知症サポーターステップアップ講座及びチームオレンジ研修会を開催しました。地域で暮らす認知症の人や家族の困りごとの支援ニーズと認知症サポーターを結びつける「チームオレンジ」の取り組み内容について、25名の参加者が学びました。

介護保険については、10月末現在の要支援・要介護認定者数が2,821人（前年同期比26人増）で、そのうちサービス受給者は2,474人（前年同期比2人増）、認定に対する受給率は87.7%（前年同期比0.7%減）となっております。

<医療健康課関係>

成人検診事業では「ホリデー検診」「追加検診」として10月17日、18日に特定健診及びがん検診を実施しました。検診前には電話や通知による受診勧奨コールリコールを行い、検診受診を勧めております。

心の健康づくり事業については、「児童・生徒のSOSの出し方に関する教育」として9月13日に阿仁中学校、11月4日に合川中学校、11月16日に鷹巣中学校、11月19日に森吉中学校の生徒を対象に困難・ストレスへの対処方法を身に付けるための教育を実施しております。

予防接種事業として新型コロナワクチン接種については11月20日に追加集団接種の2回目を終了し、11月20日現在の12歳以上の接種率は1回目92.3%、2回目91.3%となっております。

3回目の新型コロナワクチン接種については、2回目接種から原則8か月以上経過した方から対象となります。医療従事者や高齢者については、令和4年1月頃から開始となります。冬期間であるため、会場運営や送迎等が安全に実施できるよう体制を整えてまいります。

北秋田仮設診療所設置運営事業については、開所期間を令和4年3月31日まで延長し、引き続き関係機関と連携のもと、新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査の実施ができる体制を整えております。

<診療所関係>

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数については、阿仁診療所では、内科994人で前年同期対比969人(49.4%)の減、外科2,484人で前年同期対比356人(16.7%)の増、歯科728人で前年同期対比142人(16.3%)の減となっております。次に、合川診療所では1,529人で、前年同期対比155人(9.2%)の減となっております。次に、米内沢診療所では、内科3,085人で前年同期対比365人(10.6%)の減、小児科224人で前年同期対比232人(50.9%)の減、整形外科628人で前年同期対比138人(18.0%)の減、脳血管外科100人で前年同期対比14人(12.3%)の減となっております。

産 業 部

<農林課関係>

今年の水稻については、東北農政局によると、10月25日時点における県北の10アール当たり予想収穫量は、前年比10キログラム減の577キログラム、作況指数は全県平均より1ポイント高い103の「やや良」となりました。

今年度の青果物について、野菜は昨年に比べ天候に恵まれたため販売量は例年並みとなったものの、単価が低く販売額は例年をやや下回りました。花きは、昨年同様コロナ禍でのイベント中止等により販売量・販売額ともに減少しました。

今年度の経営所得安定対策については、291件の加入・交付申請がありました。「水田活用の直接支払交付金」は戦略作物助成、産地交付金及び水田農業高収益化推進助成を合わせて7億7千万円、「畑作物の直接支払交付金」は1億4千万円、「新市場開拓に向けた水田リノベーション事業」は1億円で、総額10億円規模の交付となる見込みです。

林道の工事については、2路線3箇所(奥見内線2箇所、関ノ沢線1箇所)を新たに発注しました。

林道の維持管理については、3路線3箇所(木畑沢線、土平線、上舟木沢線)が完了し、車両等の通行を確保しております。

鳥獣被害対策については、11月16日現在の昨年同期比では、クマの捕獲頭数は39頭増の84頭となっております。その他の鳥獣被害対策として、サルを1頭捕獲しましたが、イノシシについては捕獲に至っておらず、これまでの目撃情報等から、来年度以降の農作物等被害は増加していくものと予測されるため、対策について関係団体と連携し検討して参ります。

造林事業については、再造林事業(新植:阿仁赤吹)1件、間伐事業(栄字中小又沢)1件を委託しております。

<商工観光課関係>

商工振興については、10月8日に「市と商工会の意見交換会」を開催し、コロナ禍における事業者支援施策や地域産業振興施策について意見交換を行いました。

第14回北秋田市産業祭については、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み中止となりました。また、特産品販売促進事業として観光PRも兼ねて参加しておりました「板橋区民まつり」、ハッピーロード大山商店街「秋の北秋田市イベント」、茨城県土浦市の「日立建機フェスティバル」及び友好交流都市国立市の「第55回天下市と秋の市民まつり」についても、中止又は延期となっております。

企業誘致関係については、11月12日に「北秋田市誘致企業懇談会」を開催しました。秋田県より産業集積課立地支援班小柳秀隆氏と産業政策課デジタルイノベーション戦略室近藤陽氏を迎え、秋田県の産業振興施策について講演いただいたほか、県及び市の施策について市内誘致企業との意見交換を行いました。

新型コロナウイルス感染症の影響が続いておりました観光振興について、10月の森吉山阿仁ゴンドラの利用客数は10,212人（昨年9,311人）となり、復調傾向にあります。また、太平湖遊覧船の利用客数は1,404人（昨年1,277人）となり、11月3日をもって今年度の営業を終了しております。各施設の関係者の皆様には、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、誘客にご尽力をいただいております。非常に感謝しているところです。

「くまぐま園」は、11月3日をもって今年度の営業を終了しておりますが、来園者は12,967人（昨年21,763人）となっており、特に夏休み期間中の新型コロナウイルス感染症の拡大が大きく影響したものと考えております。

参考1：地点別10月入込数

単位：人

	平成30年10月	令和元年10月	令和2年10月	令和3年10月
阿仁スキー場	9,311	7,826	9,311	10,212
太平湖・小又峡	1,914	2,297	1,277	1,404
くまぐま園	2,265	2,118	2,672	2,386

参考2：くまぐま園来園者数

単位：人

	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (GW4/29～5/10 休園)	令和3年度
くまぐま園	17,899	18,289	21,763	12,967

	令和2年度 (GW4/29～5/10 休園)	令和3年度	増減
計	21,763	12,967	△8,796
4月	-	157	157
5月	704	3,149	2,445
6月	1,117	1,202	85
7月	4,590	1,616	△2,974
8月	9,498	2,435	△7,063
9月	2,808	1,692	△1,116
10月	2,635	2,386	△249
11月	411	330	△81

<新型コロナウイルス感染症緊急経済対策室関係>

コロナ禍における市独自の緊急経済対策として、「スーパープレミアム付応援チケット事業」を実施しております。プレミアム率を昨年と同様に50%とし、1セット5,000円で7,500円分のチケットを1世帯4セットまで購入できるものとししました。前回を上回る世帯の13,879世帯中7,894世帯(56.88%)から申し込みをいただき、30,709セットを10月15日より北秋田市交流センターほか5か所の窓口にて販売し、同日から利用いただいております。

11月15日から始まっております「おもてなし宿泊支援事業」については、13の宿泊施設に参加いただいております、令和4年3月20日までの期間での実施を予定しております。

建設部

<都市計画課関係>

10月28日、水洗化率向上のための取り組みとして、令和4年度面整備工事予定区域の住民説明会を実施しました。

11月10日、第1回北秋田市景観審議会が開催され、北秋田市景観計画について審議を行いました。

11月26日、北秋田市日沿道建設促進期成同盟会会員による今泉第1トンネル等の現地視察を行いました。

南鷹巣団地建替事業については、建築本体工事(2棟4戸)及び外構工事が完成し、供用を開始しています。また、解体工事(2棟8戸)に係る工事請負契約を締結し、工事を進めています。

公共下水道事業については、鷹巣処理区で舗装復旧工事1件、米内沢処理区で舗装復旧工事1件と施設統廃合整備工事1件が完成しております。また、合川地区不明水調査業務委託1件が完了しております。

<建設課関係>

令和3年8月1日から令和3年10月31日までの道路関係工事発注及び完成状況は、下記のとおりとなっております。

工事等発注一覧表	
工事名または業務名等	
道路維持工事（2級市道 摩当～向黒沢線）	道路維持工事（2級市道 栄町線）
道路維持工事（その他市道 大町～伊勢町線）	
道路等維持工事 3件	
道路改良工事（その他市道 寄延沢線）	
道路改良工事 1件	
橋梁補修工事（坊沢大橋）1工区	橋梁補修工事（坊沢大橋）2工区
橋梁補修工事（日景橋）	橋梁補修工事（沢口橋）
測量設計業務委託 （1級市道 元町～柳生～みたこ線ほか）	
道路メンテナンス事業 5件	

工事等完成一覧表	
工事名または業務名等	
道路維持工事（1級市道 脇神舟場線）	道路維持工事（その他市道 田ノ沢幹線）
道路等維持工事 2件	
道路改良工事 （その他市道 綴子家の下線）その1	道路改良工事 （2級市道 摩当～大沢線）
道路改良工事 （その他市道 綴子家の下線）その2	道路改良工事 （その他市道 空港法泉坊沢線）
道路改良工事 4件	
舗装補修工事（1級市道 石坂大淵線）	
防災・安全交付金事業 1件	
橋梁補修詳細設計業務委託（越鳥橋）	橋梁補修詳細設計業務委託（三石橋）
道路メンテナンス事業 2件	

期成同盟会関係については、国道 46 号地域高規格道路盛岡秋田道路整備促進期成同盟会、地域高規格道路大曲鷹巣道路整備促進期成同盟会及び関係市町村の主催により、「盛岡秋田道路・大曲鷹巣道路整備促進フォーラム」が 11 月 22 日に仙北市「グランデールガーデン」において開催され、沿線の各関係団体はじめ地域住民が一体となって整備促進に向け取り組むことが確認されました。

市道の管理については、大印ノロ川線及びブナ森線を 11 月 12 日から令和 4 年 5 月 20 日まで、滝ノ沢薬師下線を 12 月 1 日から令和 4 年 4 月 10 日まで冬期間通行止めとしております。

水道局

<水道課関係>

建設改良事業については、綴子地区配水管移設補償工事を発注し、阿仁合地区配水管布設工事、戸島内地区配水管布設工事、戸島内地区配水管路舗装本復旧工事及び鷹巣地区簡易水道施設非常用発電機盤改修工事は完了しております。

施設維持管理業務については、和歌山市で発生した水管橋崩落事故を受け、市内主要水管橋等の点検作業を実施しました。

消防本部

<常備消防関係>

8 月から 10 月までの火災発生状況及び消防活動については、火災は建物火災が 2 件発生し、焼損棟数は住家 1 棟、非住家 1 棟がそれぞれ部分焼で、人的被害は死者 1 名となっております。救急出場は 481 件で、うち月別の 8 月出場が 195 件と過去最多となっております。また、種別では急病が最も多く 329 件となっております。救急救命士の行った医療処置は血管確保が 33 件、薬剤投与が 12 件、気管挿管が 3 件となっております。ドクターヘリ要請は 14 件で、うち 11 件に出場しております。救助出場は 14 件で、うち交通事故が 9 件となっております。搜索事案は 3 件で、うち 2 件は無事に発見され、残りの 1 件については鮎釣りに来ていた 80 代男性 1 名が死亡発見となっております。

火災予防については、11 月 7 日から 13 日まで秋の火災予防運動が実施され、初日は市内 4 地区において防災訓練等が行われ、多数の市民参加のもと初期消火や応急救護、避難誘導時の手順の確認や防災講話などにより防火意識の高揚を図っております。

また、11月14日にケーズデンキ駐車場において消防フェアを開催し、住宅用火災警報器の設置・維持に関する啓発や煙体験ハウスを使用した火災時の疑似体験と避難の仕方について多数の来場者に参加いただいております。

訓練については、9月15日に秋田内陸縦貫鉄道阿仁合駅において列車内で急病人が発生したとの想定で通報・情報伝達や救急対応についての訓練を実施し、内陸線職員との連携等について確認を行いました。

10月5日に脇神字高村岱の建設課作業場において北秋田市機能別消防団重機部隊との土砂災害連携訓練を行いました。この訓練では、基本となる合図確認や重機による啓開活動、応急土留め及びグラウンドパットの設定、ドローンを活用した情報収集等について連携訓練し、有事に備えました。

9月12日、浦田地区にAED救命ステーションが開所しました。当該地域において重篤の傷病者が発生した場合、救命講習を受けた住民が消防署から連絡を受け、救急隊が到着するまで応急手当を行う「ファーストレスポnder体制」が導入され、救命率の向上と地域の安心を守るための取組が始動しております。

秋田県消防長会主催の消防署長研修会が10月15日に北秋田市民ふれあいプラザで開催され、県内20消防署の消防署長等が消防車両の事故防止対策等について意見交換や情報提供を行い、研鑽を深めております。

旧合川東小学校校舎解体工事に伴う体育館改修工事については、11月12日に終了しました。

<非常備消防関係>

消防団車両については、消防ポンプ自動車1台を更新し、10月から第9分団（米内沢）に配備しました。

秋の火災予防運動週間については、初日の11月7日に消防団員の教育研修会を森吉構造改善センターで開催し、ポンプ操法やロープ結索などの実践訓練や安全運転講習を行いました。

高齢者宅の火の元調査については、昨年に引き続き消防団員が戸別訪問し、灯油の保管状況や火気器具の取り扱い、住宅用火災警報器の設置・交換などを指導するとともに、危険箇所の注意喚起を行いました。

消防団第5分団（松沢）の器具置場新築工事については、11月8日に完成しました。

11月10日に消防団活動への理解と地域防災体制のよりよい体制作りに貢献しているとして、社会福祉法人秋田県民生協会（合川）へ消防団協力事業所表示証を交付しております。これで市内の消防団協力事業所は7事業所となりました。

教育委員会

<総務課関係>

令和3年度第2回総合教育会議を10月28日に開催し、今年度の事業執行状況や教育施策について意見交換を行いました。

教育現場の現況を把握するため、10月8日から11月12日にかけて教育委員の学校訪問を行い、学校経営説明や授業視察を通じて各学校の特色ある取組などについて理解を深めるとともに、1人1台端末の積極的な活用を視察することが出来ました。

<学校教育課関係>

10月16日、鷹巣中学校を会場に北秋田市・上小阿仁村理科・社会科発表会を実施し、児童74名が65題の発表を行い、秋田大学の協力で「おもしろ理科実験教室」を開催しました。

10月30日、31日に開催された第70回秋田県発明展において、本市から児童生徒の部に出品した1名が秋田県知事賞を受賞し、1名が齋藤憲三・山崎貞一奨励賞を受賞しました。その2名の作品は第80回全日本学生児童発明くふう展に応募されることとなりました。

<生涯学習課関係>

9月17日、伊勢堂岱縄文館では開館からの入館者が5万人に達し、5万人目の方に記念品を贈呈しました。

10月23日に予定されていた市文化祭は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としましたが、展示部門の代替行事として、10月23日から「みんなの作品展」を北秋田市民ふれあいプラザ、森吉公民館及び阿仁公民館で開催しています。

10月25日、秋田県主催による第1回秋田県縄文遺跡群保存活用連絡会議北秋田会議が北秋田市民ふれあいプラザで開催され、県・本市の関係各課や民間からの委員が参加し、伊勢堂岱遺跡に関係する取組などについて情報を共有しました。

10月29日、花いっぱい運動推進協議会による「令和3年度北秋田市花だんコンクール表彰式」が北秋田市民ふれあいプラザで行われ、市長賞、市議会議長賞、教育長賞など14団体、2個人が表彰されました。

11月6日、縄文シティサミットinあおもりが開催され、加盟する自治体の首長などがそれぞれの遺跡を紹介するとともに、北海道・北東北の縄文遺跡群の世界文化遺産登録による波及効果などについて意見交換が行われました。

<スポーツ振興課関係>

北秋田市スポーツ協会主催の「第16回北秋田市スポーツレクリエーション大会」が、10月2日の北秋田学童野球ジュニアオールスターを皮切りとし、令和4年2月5日までの期間で12競技が開催され、各競技で熱戦が繰り広げられています。

新型コロナウイルス感染症対策により、北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン第30回記念大会は来年に再延期となり、押尾川親方によるわんぱく相撲教室、第8回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！仙北大会は中止、10月27日に変更しておりましたチャレンジデー2021は不参加となりました。